

株式会社足利フラワーリゾート

栃木県足利市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

高い品質と顧客満足度による集客の増加 行政と一体となり地域活性化に貢献

有料植物園では日本一の入園者数を誇る「あしかがフラワーパーク」の運営会社である。最大の目玉は樹齢150年を超える600畳敷の大藤の棚をはじめとした350本を超える藤で、その幻想的な光景を観るため、年間150万人を超える来園者が訪れる。冬のイルミネーションは日本三大イルミネーションに選ばれ、3年連続全国1位の評価を得るなど、人気観光地としても定着。2018年4月にはＪＲ新駅「あしかがフラワーパーク駅」が開業するなど、行政と一体となり、地域振興を牽引している。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 栃木県足利市田中町906-13 | ● 設立 | 1990年 |
| ● 電話／FAX | 0284-71-4688／0284-72-3684 | ● 資本金 | 2,500万円 |
| ● URL | https://www.ashikaga.co.jp | ● 従業員数 | 173人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 早川 公一郎 | | |



需要獲得

サービス

SNSによる口コミ効果につながる海外旅行会社への営業強化

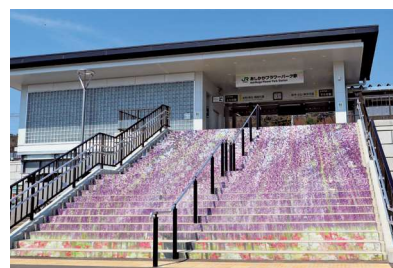
2014年にCNNが選ぶ「世界の夢の旅行先10カ所」に日本で唯一選定された。国内だけでなく国外からも注目を受け、多くの外国人が訪れるようになった。これからの人口減少・高齢化社会に対応するために国内だけでなくアジア、さらには欧米マーケットからの集客を目指し海外旅行会社への営業や旅行博への出展を強化。その結果、団体客およびFIT（個人客）の取り込み増加に成功し、訪れた外国人旅行者がSNSで発信する口コミが相乗効果となり、外国人観光客は年間30万人と爆発的な増加へとつながった。



藤棚

行政との連携および雇用創出による地域経済活性化への貢献

近年のインバウンド需要の取り込みによる大幅な外国人観光客の呼び込みにより、周辺観光名所の栗田美術館、史跡足利学校などにも注目が高まり、地元サービス業や観光産業に大きな恩恵をもたらしている。来園者数の増加にともない、近年採用活動を強化しており、地元の雇用創出に大きく貢献している。また、行政やＪＲ並びに地元商工関係者などの尽力の結果、栃木県内では35年ぶりとなるＪＲ新駅の開業が実現。街づくりの観点で地域活性化に取り組んでおり、その貢献度は極めて高い。



あしかがフラワーパーク駅

人材育成とコストパフォーマンスによる顧客満足向上への取組

品質と価格の両面で顧客満足度を追求し、高い顧客満足度を実現するため、園内のデザインやイルミネーションの企画・施工等まで全て内製化し、競合他社に比べて競争力の高い入園料を維持している。植物が綺麗にみえるライティングは植物の専門家だからこそできるもので、来園者に感動を与える域にまで演出力やデザイン力を高めるため、徹底して人材を育成している。飲食店や販売店の運営においても施設ブランド向上のため自社ブランド商品およびナショナルブランド等とのコラボレーションも積極的に行っている。



園内イルミネーション